

西日本選手権

2大会連続

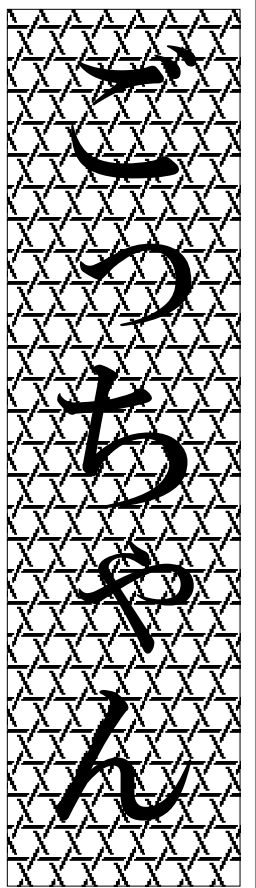
金メダル獲得!!



(S:森④ B:山本③)

初出場

優勝!



結果 (タイム表は別紙)

女子ダブルスカル

総合1位

男子舵手なしクオドルプル

総合1位

男子舵手なしペア

総合2位

女子シングルスカル (山本あ)

総合3位

男子舵手付きフォアA

総合7位

男子舵手付きフォアB

総合5位

男子ダブルスカルA

総合10位

男子ダブルスカルB

総合5位

女子シングルスカル (三木)

総合11位

女子シングルスカル (山本み)

総合12位

女子シングルスカル (林)

棄権

写真

- 4× (S:岡田③B:加納②)
- 2; 松田④B:勝田②)
- 1× (山本④)
- 2- (S:松崎④, B:今井③)

総合3位!



(S:大森④B:土井②; 矢内②B:和久井③C:西島②)



初出場 銀メダル獲得



(S:保田④ B:植野④)



(山本②)



(S:山田②B:西山②; 竹野②B:山根②C:川崎③)



(三木②)

(S:平見② B:成田②)

女子2X
95代 S 森 千聖

今回の西日本大会では優勝を目標に練習してまいりました。実際に出場して予選から決勝まで全体タイムの1位をキープすることができました。どのレースもスタートで飛び出すことができ、精神的に余裕ができました。一応目標は達成できたものの、個人的にはもっと練習の成果が出せたのではないかと思います。今後この勢いで結果を残していきたいです。

女子1X
95代 山本 昌奈

終わってみると3位でメダルが取れて嬉しいというのは全く無く、そして悔しいという感情もそこまで無かったです。なんとも言えない気持ちです。去年勝った相手にも20秒の大きな差をつけられたのは、自分の1日1日のあともう少しの踏ん張り、頑張りが足りなかったからだと思います。自分のためにも女子ローのためにも本当に優勝したかったです。

96M2-B
今井 健太

今回は対抗エイトのパウペアで組まれたペアで出場した。対抗の2人なので周りからの期待を感じ、結果を出さないといけないと感じた。結果は準優勝だった。最低限の役割は果たしたと思うが、優勝できなかった悔しさがあり、インカレの最終日に行くための実力は足りないと感じた。なのでインカレまでの残り僅かの期間さらに実力をつけたい。

97代 4x B
勝田 暁登

今大会は関大では初めての種目である舵手無しクオドルプルで出場した。レースは2艇だけで競ることもなかったため、自分たちとの戦いであった。そのため、去年のインカレA・B決勝の平均タイムである6分20秒を切ることを目標にし、3本中1本だけ切ることができた。だが、まだまだ修正できるところがあり、伸びしろが充分あるので、この大会でこの種目を終わらせたくないと感じた。

第41回総合関関戦



4x
95代 山本 昌奈

朝レからこのメンバーで乗ることはなかったが、艇を伸ばすポイントの意識の統一はできていたのでそこまで焦ることなくレースに挑むことができた。レースには勝ったがもう少し自分たちの良さが出せれば良かったと思う。これからインカレに向け個々のレベルアップが必要だと思いが、どうすれば速くなるかをいろんな方向から女子全員で考え、全員が勝てるチームにしたいと思う。

96代
和久井 紀彦

今回の関関戦はメンバーチェンジがいろいろあり、また朝レのときの対抗フォアのメンバーで出ることになりました。関関戦前の調整期間は短かったものの、やはり朝レでのメンバーで一か月半も練習してきただけあって、全員の息はぴったりでした。結果惜しくもキャンパス差で負けてしまいましたが、みんなの本気で勝とうとする気持ちも伝わってきて、楽しい試合でした。メンバー全員の成長も感じられた部分もあり、関関戦ではメダルを取りたいです。

97代
成田 智貴

関関戦に出るのは初めてだった。去年、岸から見ているだけで負けた時は来年自分が出るときは絶対に勝ちたいと思った。朝レガッタではなんとか勝てたが必ず苦しいレース展開になると予測していた。油断は一切なかったし、アップの時から艇の状態は悪くなかった。だが、結果は4秒差で負けた。調整期間が短かったとはいえ、完全に実力不足だと感じた。関大の代表として出たのに本当に申し訳ない。これから関選・インカレへ向け個々でもっと実力をつけ、部全体でレベルアップしていきたいと感じた。

平成30年5月27日(日)、神崎川にて第41回総合関関戦が行われました。結果と致しましては、OBエイト優勝、男子エイト2位、男子舵手付きフォア2位、女子舵手付きクオドルプル1位となりました。総合結果は、規定により関西学院大学の勝利となりました。今大会の開催に際しましてご協力いただきました皆様、応援にお越し下さった方々に心より御礼申し上げます。

OB PHOTO GALLERY



5月24日(木)フェリーにて泉大津発新門司着にて、5月25日(金)14:30頃から練習乗艇で50分ほどした。会場は風光明媚なダム湖で公認コースB級2000m直線コースの半分1000mです。参戦は3種目出場、1種類No. 57男子エイトカテゴリーH (70~74歳)で私B(パウ)シートで優勝しました。タイム、4:07.65でした。昨年に続き2連勝です。来年は浜寺で開催予定。また、世界マスターズ参加を目標にしています。

昭和38年卒 新 恵介

女子コーチ 森コーチコメント

私が、コーチをしている中で、心がけている事を紹介します。彼女たちに対して思っていることは
 ・ロウイングを楽しんでもらいたい
 ・仲間を大事に思ってもらいたい
 ・自分たちでしっかりと考えて行動できるようにしてもらいたい
 といったことです。やはり本人たちがロウイングを楽しんで、全員で目標に向かっていくことが、結果にも繋がっていくことへの一番の近道だと感じるからです。
 そして、自分たちで考えて行動することはとても大切です。彼女たちを見ていて、時々怒りそうになったり、いいからこうしとけよ、と思ってしまうりすることもあります。ただ、なぜ彼女たちがそういった行動を取るのか、一旦考えてみるようにしています。
 彼女たちとして考えることがあるから、行動を起こすわけであり、その考えを聞くことは、忘れないようにしています。聞くことで、彼女たちがどれほど一生懸命頑張っているかを感じますし、やりたいことに対してこちらも、アドバイスができます。
 主役は選手たちです。その選手たちがどうなりたいのか、どこに向かっていきたいのか、それに対して導き、背中を押すこと、私がやるべきことはそれだと感じています。選手は頑張っていますので応援宜しくお願いします。

新人紹介

98代

名前
出身高校
高校時代の部活

男子漕手 1.~17.



1. 庵床 数馬
岡山学芸館高校
剣道部



7. 高倉 康輔
関西大学高等部
サッカー部



13. 早崎 瑞樹
奈良学園高校
交通問題研究部



2. 石田 祐弥
奈良市立一条高校
サッカー部



8. 高橋 ひろふみ
四條畷高校
ラグビー部



14. 藤井 京吾
坂出商業高校
ボート部



3. 石原 大河
兵庫県立北摂三田高校
野球部



9. 高松 拓海
大阪府立三島高校
野球部



15. 藤原 遥人
洛南高校
野球部



4. 卯野 憲大
京都府立菟道高校
陸上部



10. 土川 拓海
大阪国際大和田高校
ソフトテニス部



16. 堀 圭輝
関西大学高等部
バスケット部



5. 杉田 優介
高志高校
弓道部



11. 苗代 拳
大冠高校
野球部



17. 渡辺 響
関西大学高等部
バスケット部



6. センインサン
昆明市第八高等学校 (中国)
帰宅部



12. 服部 夢悟
石山高校
卓球部

女子漕手 (1)~(8)



(1) 麻植 遥伽
大阪国際大和田高校
バスケットボール部



(7) 柴 麻琴
雲雀丘学園高校
剣道部



④ 川口 芹南
桃山学院高校
帰宅部



(2) 金子 菜乃佳
福山誠之館高校
弓道部



(8) 日高 彩貴
拓殖大学第一高等学校
吹奏楽部



⑤ 藤井 ちひろ
武庫川女子大学附属高校
化学部



(3) 菊井 杏奈
畝傍高校
ハンドボール部



⑥ 古川 愛花
和歌山県開智高校
科学部



(4) 岸上 瑞季
大阪女学院高校
バレーボール部



① 江南 有記
大谷高校
テニス部



⑦ 三善 有紗
浜松日体高校
家庭部



(5) 古賀 陽菜
和泉高校
バレーボール部



② 加藤 七瀬
大阪桐蔭高校
帰宅部



⑧ 森田 千尋
英明高校
帰宅部



(6) 嵯峨山 葵
桃山学院高校
クラシックギター部、軽音部



③ 加藤 里香
金蘭千里高等学校
ESS

マネージャー ①~⑧